

東京都 インフルエンザ情報

東京都健康安全研究センター

第 43 週(10 月 20 日～10 月 26 日)のトピックス 流行注意報発出中

- ・ 定点医療機関からのインフルエンザ患者報告数は 4,333 人、定点当たり 10.37 人
(昨年同時期 定点当たり 0.73 人)
- ・ インフルエンザ様疾患による集団発生事例の報告数は 214 件
- ・ 全国における定点医療機関からの患者報告数は 24,276 人、定点当たり 6.29 人

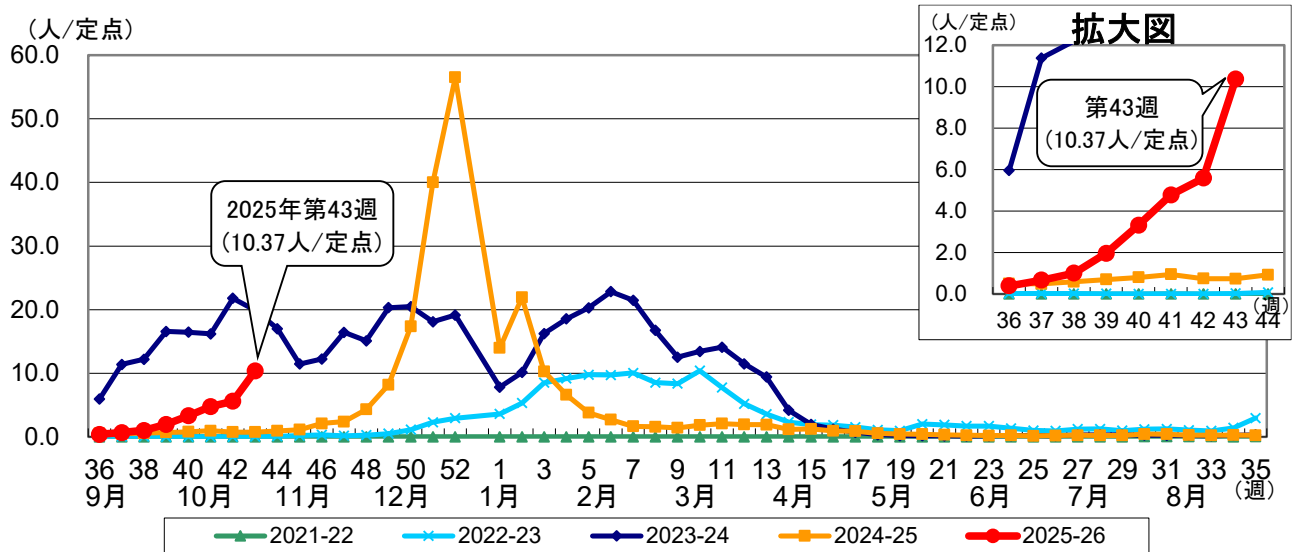


図1. 東京都内における定点当たり患者報告数の年別推移

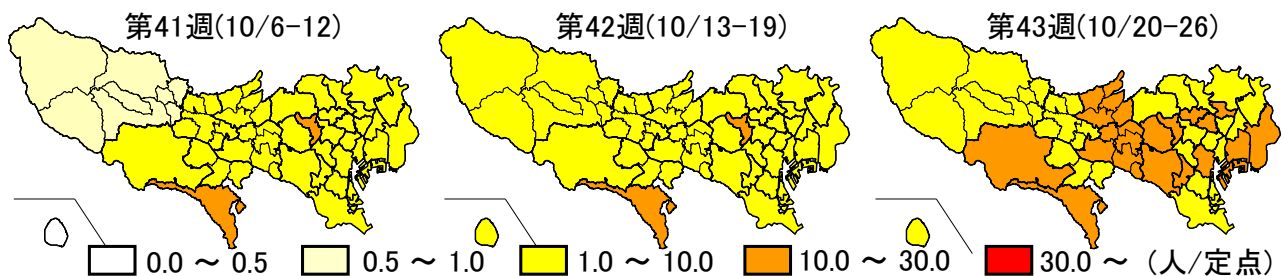


図2. 都内の保健所別定点当たり患者報告数(第41週～第43週)

1. 定点医療機関からの患者報告数

【東京都】 定点医療機関(急性呼吸器感染症定点)*からの患者報告数は4,333人、定点当たり10.37人(前週:5.59人/定点)と、定点当たり患者報告数が「流行注意報基準」※である10.00人を上回りました(図1)。このため、東京都では10月30日に“都内のインフル

エンザ、注意報基準を超える”を報道発表し、インフルエンザの予防、拡大防止対策等について、都民の皆様への注意喚起を行いました。

定点当たり患者報告数が10.00人を上回ったのは、都内31保健所管内のうち文京、中野

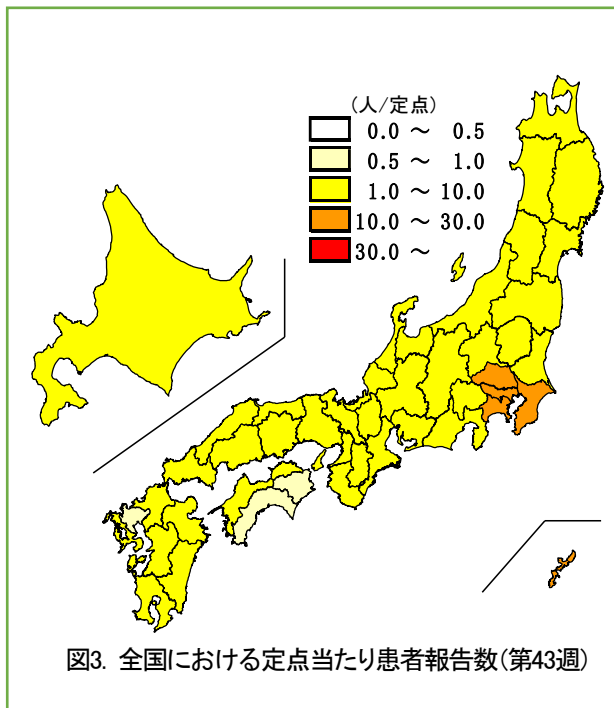
区、池袋、荒川区、目黒区、町田市、世田谷、江東区、江戸川、多摩小平、みなと、杉並、多摩府中及び八王子市の14保健所管内でした(図2、表1)。

表1. 都内の保健所別定点当たり患者報告数

保健所名	定点当たりの患者報告数(人/定点) 第43週(10/20-10/26)	保健所名	定点当たりの患者報告数(人/定点) 第43週(10/20-10/26)
千代田	8.50	北区	8.91
中央区	4.60	荒川区	17.71
みなと	11.89	板橋区	6.13
新宿区	8.67	練馬区	6.43
文京	19.29	足立	7.55
台東	7.86	葛飾区	10.00
墨田区	8.88	江戸川	12.79
江東区	12.93	八王子市	10.33
品川区	8.58	町田市	14.85
目黒区	14.88	西多摩	4.29
大田区	8.19	南多摩	9.29
世田谷	14.33	多摩立川	6.00
渋谷区	8.29	多摩府中	10.42
中野区	18.90	多摩小平	12.22
杉並	10.59	島しょ	5.50
池袋	18.50	都全体	10.37

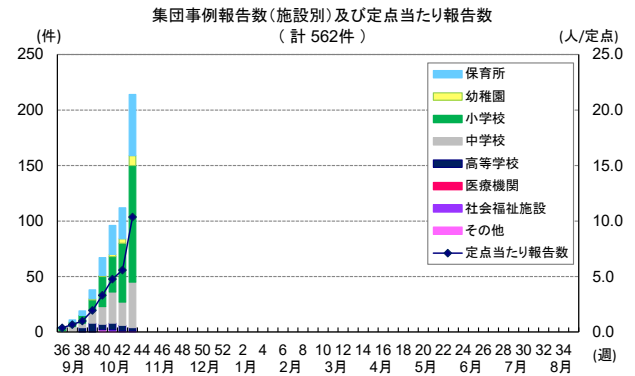
【全国】 患者報告数は24,276人、定点当たり6.29人(前週:3.26人/定点)でした。

定点当たりの患者報告数は、沖縄県、神奈川県、千葉県、埼玉県及び東京都の5都県で10.00人を上回っています(図3)。



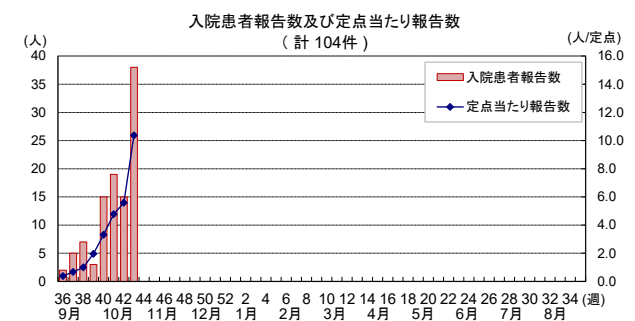
2. インフルエンザ様疾患の集団発生報告数

集団発生報告は214件ありました。発生報告がされた施設の内訳は、小学校105件、保育所55件、中学校41件、幼稚園9件、高等学校3件、社会福祉施設1件でした(図4)。



3. インフルエンザによる入院患者報告数

定点医療機関(基幹定点)**からインフルエンザによる入院患者報告は、38件ありました(図5)。



4. ウイルス検出状況

【東京都】 第36週から第41週までに病原体定点医療機関***で採取された267検体について、検査を行った結果、36検体からインフルエンザウイルスが検出されています。検出されたウイルスの内訳は、AH3亜型が30件、AH1pdm09が4件、B型が2件でした(表2、図6)。

【全国】 国立健康危機管理研究機構発行の病原微生物検出情報(IASR)等によると、10都道府県からAH1pdm09、19都道府県から

AH3 亜型、6 都県 から B 型の検出が報告されています(図 7)。

表2. 定点医療機関により採取された検体の検査結果

検体採取週	検体数	陽性数	インフルエンザウイルス				
			AH1pdm09	AH3	B Victoria 系統	B Yamagata 系統	B 系統 不明
36週(9/1-7)	41	1		1			
37週(9/8-14)	50	4		3	1		
38週(9/15-21)	55	8	2	5	1		
39週(9/22-28)	35	2		2			
40週(9/29-10/5)	55	14	2	12			
41週(10/6-12)	31	7		7			
42週(10/13-19)	検査中						
43週(10/20-26)	検査中						
合 計	267	36	4	30	2	0	0

インフルエンザ情報発行時点で検査結果が判明したものを掲載

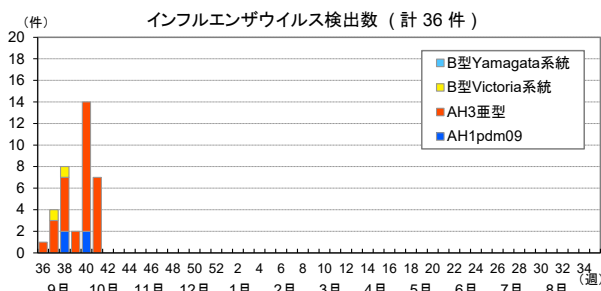


図 6. 定点医療機関により採取された検体における
インフルエンザウイルス検出状況

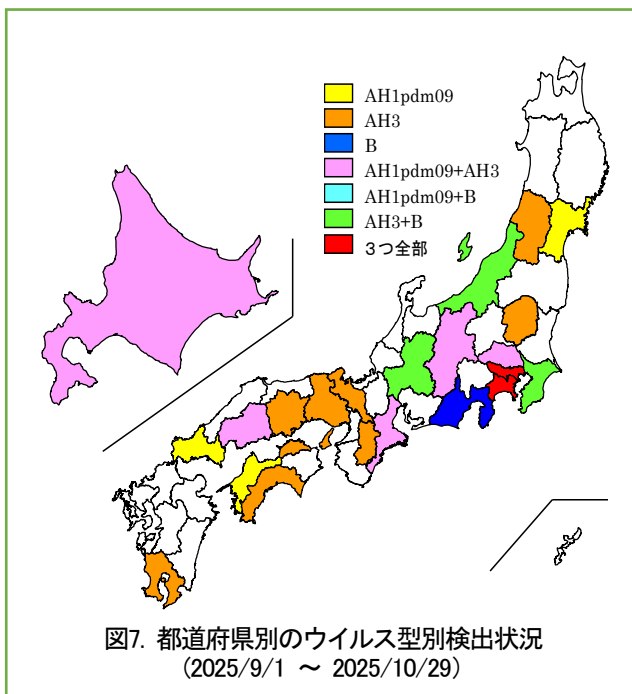


図7. 都道府県別のウイルス型別検出状況
(2025/9/1 ~ 2025/10/29)

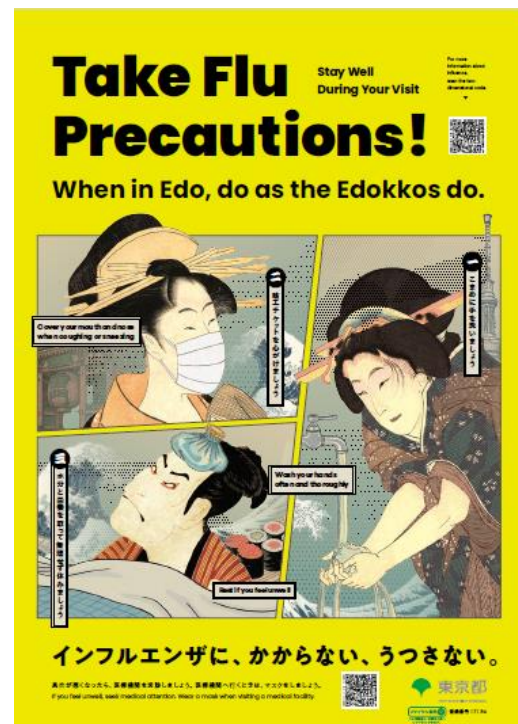
* 定点医療機関(急性呼吸器感染症定点)

インフルエンザ等の急性呼吸器感染症の患者数を把握するために指定された、小児科および内科の医療機関 419 か所

** 定点医療機関(基幹定点) インフルエンザによる入院患者数を把握するために指定された、主に内科の医療機関 25 か所

*** 病原体定点医療機関 ウイルスの検出状況を把握するために指定された、定点医療機関 41 か所

※インフルエンザの定点当たり患者報告数が、10.00 人/週を上回った場合、注意報が発出され、30.00 人/週を上回った場合、警報が発出されます。いずれの場合も、基準を超えた保健所の管内人口の合計が、東京都の人口全体の 30% を超えた時には、広域的に流行が発生・継続しているとして、注意報・警報が発出されます。



◆ 東京都 インフルエンザ情報 ◆

編集・発行

東京都健康安全研究センター

企画調整部健康危機管理情報課

〒169-0073

東京都新宿区百人町 3-24-1

TEL: 03-3363-3213

FAX: 03-5332-7365

S1153803@section.metro.tokyo.jp

<https://idsc.tmiph.metro.tokyo.lg.jp/>